

# 広報かわにし

一人口の動き一

8月1日現在

男 5,926人  
 女 6,146人  
 計 12,072人  
 世帯数 2,590世帯

発行所 川西町役場 発行者 川西町 <町長 中村壮吉>  
 編集人 星名四郎 印刷所 白南風社 定価 1部5円



## 節黒城はハイキングでまっ盛り

8月の照りつける日さしを受けながら節黒城観光道路(スカイライン)はハイキングの若者たちでいっぱい。

このたび、町の母子衛生事業の成果がまとめられ、八月三日、四日の両日新潟市公会堂で開催された全国母子衛生大会の席上、全国受賞十団体のひとつに選ばれて厚生大臣表彰を受けました。

表彰は全国から約二〇〇〇名の母子衛生事業関係者の集まった会場において行なわれ、受賞者の謝辞も町長(代理根津収入役)が代表して申しあげました。

この事業は、いわゆる「じみ」な仕事であって、永年にならなかつた医療機関、助産婦等関係者の協力によって実をむすんだものであります。こんごも、さらに健康な町民づくり

## 八月の行事

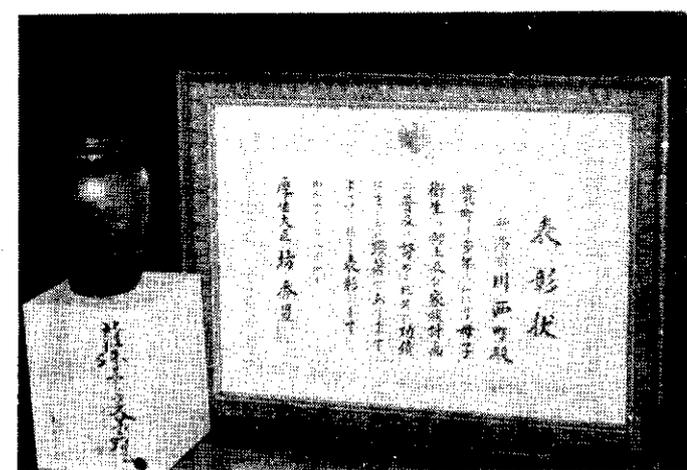
- 二日 日本脳炎の予防注射
- 五日 県青年大会卓球選手参加 (新潟市)
- 七日 鼻の日
- 八日 町議会 立 秋
- 十日 産米改善対策協議会
- 十一日 民生委員会

## 母子衛生事業で

## 厚生大臣賞を受ける

のために、まず母子の衛生に力を入れてゆきたいと係では語っておりますので、事業関係者、また町民のみなさんから絶大なご協力をおねがいいたします。

- 十七日 狩猟者講習会(初心者)
- 十八日 同右 (経験者) 小千谷多収穫競争协会会员先進地視察
- 二十日 災害入札 家庭の日
- 二十一日 那婦人会研修 千手小
- 二十二日 千手神社祭礼
- 二十三日 東京都城北学園生徒十五名来町(二十八日まで)
- 二十六日 上野諏訪神社祭礼



### ！町議会報告！

## 一千八百万の補正を議決

### 八日に臨時議会を招集

去る八日に第五回臨時議会が招集され、一千八百万円の一般会計補正予算が審議可決された。補正の内容は別項のとおりであるが、本年度の当初予算が、暫定予算とが骨格予算などと書かれて事業費がほとんど含まれていなかったのに対して、今回はじめて本格的な補正が行われたものである。

以上のほか、農業共済事業特別会計予算の補正、町道の認定等の件が議決されたが、これらに先立って、前回の議会において継続審査となり、総文委員会に付託されていた請願二件について審査結果の報告があり、いずれも報告のとおり採択された。

なお、この日は開会に先立って県税徴収成績優良町村として町が表彰されているので、その伝達が十日町財務事務所長から行われ、また、別項のとおり自治功労者として表彰された四人の議員に対してはその伝達が行われた。

### 土木費に

#### 五百六十万

#### 一般会計補正のあらまし

総額一千八百三万円にのぼる一般会計補正予算のあらまきは次のとおりである。

まず、才出においてはその筆頭が土木費で、才出総額の約三分の一を占める五百六十二万四千円である。その内容はほとんど道路関係で、道路新設改良費四百八十三万五千円のうち町道改修が二百二十六万六千円、県道関係の負担金が二百二十七万五千円、町道関係の補償費が約三十万である。町道改修は、沖立道路百四十万、坪山道路三十八万八千円、田戸藤沢線

円と同様の健康優良校としての整備費十五万八千円等がある。

農林水産業費百三十三万四千円は、主として県界補助事業のヒモつきともいえるべき事業費補助であつて、農業振興費五十七万五千円、農地費二十三万円、養蚕業費三十三万六千円等があり、ほかに水産業費十六万三千円がある。

商工費百八万一千円は、観光道路工事費九十萬三千円と橋地区街路灯補助五十万七千円が主体で、地方産業育成資金は四十万の減となつてゐる。なお、観光道路には四十五万の県費補助が才入に計上されている。

### 田代部落集団移住に七十万円を補助

迂回路三十七万七千円、大倉取付道路十萬円である。なお補償費として沖立線に十萬円、田戸藤沢線に十四万三千五百円、中屋敷霧谷線に五萬円がついてゐる。

次に、災害復旧費三百八十一万四千円は、工事請負費三百三十六万三千円、町費災害復旧費三十五万一千円等である。

### 橋小学校に

#### 放送施設

教育費三百七十七万五千円は、まず施設関係として川西中深井戸ポンプ工事九十萬円、中仙田教員住宅工事追加二十萬円等のほか、

橋小学校内放送施設六十一万、赤岩小風呂場等三十一万五千円等があり、なお、学校管理費として、千手小の机腰掛二百十組代四十五万

二百二十九万円、固定資産税五百七十一万円、事業に伴う国庫支出金三百八万三千円、県支出金百十九万八千円、前年度繰越金の増二百七十三万六千円、町債二百萬円、寄附金百二十萬九千九百九十九円、金二十二万一千円があり、諸収入で産業育成資金の減で四十一万七千円の減となり合計才入と同しく、一千八百三万円となつてゐる。

### 内山議員ら四名が表彰

七月十七日新潟市自治会館で開催された新潟県町村議会議長会第十九回定期総会において、川西町から内山常治郎、丸山茂吉、和田光興、滋野一郎の四議員が自治功労者として表彰された。

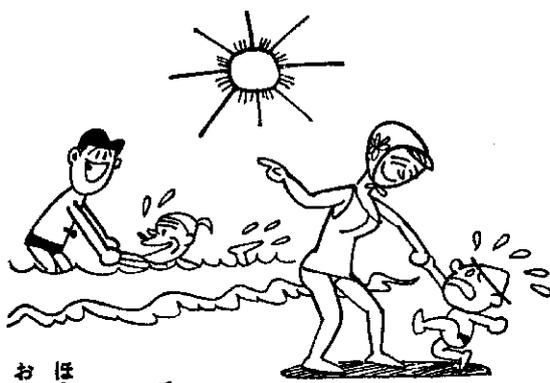
以上の四氏は、いずれも議員在職十二年以上に及び、地方自治の振興発展に尽くされた功績多大であるとして、南雲会長から表彰状

### 戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

昇天—御めい福を祈る

- |       |          |     |            |       |     |
|-------|----------|-----|------------|-------|-----|
| 清水 俊治 | 俊六長男     | 中央町 | 田中百合子      | 務三女   | 小白倉 |
| 星名 賢一 | 一雄長男     | 沖立  | 高橋 陽子      | 幸夫長女  | 室島  |
| 羽鳥 貞子 | 徳二長女     | 伊友  | 和久井トヤ      | 木落    | 八四  |
| 田村 広子 | 一策二女     | 鶴市  | 星名善佐久      | 沖立    | 六五  |
| 上村 美幸 | 清治二女     | 上野  | 山口 定雄      | 仁田    | 五六  |
| 内山 勇二 | 武男二男新町新田 | 野   | 登坂 桂作      | 岩瀬    | 四四  |
| 中島 勉  | 忠一二男下平新田 | 野   | 小幡 綾子      | 仁田    | 三三  |
| 山口 哲子 | 正敏長女     | 木落  | 押木 伸昭      | 元町    | 三   |
| 羽鳥久仁子 | 剛長女      | 木落  | たかさこ—御円満に  |       |     |
| 須藤 彰芳 | 莊一長男     | 下原  | ◎新郎 高橋 武蔵  | 田中    |     |
| 山田 敦子 | 弘一三女     | 仁田  | ◎新婦 関山由喜江  | 埼玉縣から |     |
| 和久井智恵 | 弥一三女     | 木落  | ◎新郎 村越 傳作  | 野口    |     |
| 茂野 和夫 | 雄一長男     | 藤沢  | ◎新婦 高橋 直一  | 赤谷    |     |
| 登坂 弘喜 | 久長男      | 赤谷  | ◎新婦 森 信子   | 千葉縣から |     |
| 齋木 和幸 | 和作長男     | 高倉  | ◎新郎 中村 博一  | 大白倉   |     |
| 南雲ルミ子 | 敏信長女     | 中仙田 | ◎新婦 大久保カツ子 | 十日町から |     |



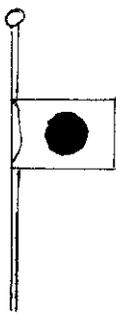
### みんなで泳ごう

ほらね、お婆ちゃんだって、おけいこしてんのよ

### 8月15日 全国戦没者追悼式

正午には 黙とうを

さきの大戦における全戦没者に対し国をあげて追悼の誠を捧げるため、昨年に引き続き本年も政府主催のもとに來る八月十五日日本武道館において全国戦没者追悼式が行なわれることになりました。つきましては、式典当日には職場または家庭において半旗をかかげ正午には黙とう(一分間)を捧げましょう。



# 水泳事故をなくそう

暑さのおとずれととも、水に親しむ季節にはいりました。学校の夏休みの解放感から、水泳事故が多くなるのが

この月の特徴です。とおとしい人命を失ない、悲しみをくり返さないよう次のことを十分守りましょう。  
●幼児のひとりあそび、幼児同志のあそびはさせない。  
●水泳指定場所以外では泳がな

## 何でも見えて ただきたい漫画



●集団で泳ぐ時は、救急法の心得のある者が同行するとともに、バディシステム(二人一組)で泳ぐこと。  
●泳ぐ前に必ず準備運動を行ない、からだを水にならしてから泳ぐこと  
●からだの調子が悪いときや、疲れているとき食事の直後には泳がないこと。  
●初心者は沖にむかつて泳がず、岸にそって泳ぐこと。  
●船りは行き先の信つかれ

## 注意・ママの立話

●練習をするときは、胸か肩の深さのところであること。  
●けいれんをおこしたり、おぼれたひとを見た場合は、大声で近くの人に知らせ、おぼせのひとの協力を求める。  
●おぼれたまねやいたまねなど、わるなまねをしないこと。  
☆ ☆ ☆

## 献血に感謝とお願

七月二十四日猛暑の中、木落公民館に於て日赤「ゆうあい号」による愛の献血をお願いしました木落婦人会、寺ヶ崎婦人会を中心に、一般の方、三領、小根岸、遠くは三箇の公衆衛生推進委員の方をはじめ橋地区の委員の方々と

九月六日は福祉年金の支払日です。証書をお渡しいたしますので印カン、保管証および受領証書を持参のうえ、次の場所へとりにおいでください。  
日時 九月六日  
時間 午前八時半～午後四時  
場所 千手地区 川西町役場社会係

老令、障害、母子福祉年金を受け  
老令、障害、母子福祉年金を受け  
おねがい

新築・増築・改築されるかたへ  
おねがい

## 終戦の日を思う

両手を上にあげ、両足を開き、歯を食いしばり、ケツを思いきりうしろに突き出す、トタンに、豊かなシリの肉に食い入るようなニブイ音がし、いたたまれない激痛がおそそう。こう書けばハハアと合点のゆくむきもある。その昔、帝國海軍が兵隊に気合を入れたときの、バツタという制裁だったバツタは、別名を軍人精神注入棒といい、対島津でバルチック艦隊をせん滅した東郷元帥が考案したものでいわれた。おもに、ケヤキカカシのような固い木で作られており、長さは野球のバットくらい、警察官が持つ警棒のようになさである。そういうしるもので、大の男が力いっぱいケツを

たたくのだから痛さは格別だった。若さと体力と精神力で、普通の兵隊なら十回くらいは耐えられたが、それ以上たたかれると失神する者が出た。気を失って倒れるとすく引き起こし、オスタップの水に頭ごとつけこむ、それで息を吹きかえすとまたムリに不動の姿勢をとらせ、ふたたび失神させる。これをくりかえして徹底的にたたきのめした。

仮死状態になるとやっとなつた許されつり床の中に寝かせられた。クチもきけず、食事もノドを通らなず、起きあがることすらできない。こんな毎日がつづいてやせ細り、やがて病室へ運ばれるがそのときはもう手おくれだ。打たれたときの肉出血がもって肺浸潤を併発し、

うにご協力ください。なお、すでに建てられた方につきましてもすみやかに届け出をしてくださいます。  
個人事業税  
納期限のお知らせ  
昭和四十二年個人事業税第一期分の納期限は八月三十一日です。納税通知書は八月十日ころまでにおとどけいたします。  
みなそろって期限内納入くださるようお願いいたします。  
納税の取扱いは、銀行・郵便局または財務事務所の窓口です。  
納税についてご不審の点がありましたら遠慮なく申し込んでください。  
△十日町財務事務所▽



### 日本脳炎を予防しよう

ことしは、日本脳炎が流行する恐れがあるということで全国的にも川西町でも随分予防注射のくすりがたりなくて困難しましたが、どうか全町の希望者は一応終了しました。

この日本脳炎とはどういう病気でしようか。

第一に、夏場だけ流行するという病気で。

第二に、高熱と神経症状の強い重篤な症状を呈した人の約三割五分が死亡するという恐ろしい病気で。もし死をまぬがれたとしても二、三割程度が運動や知能の障害を残すという後遺症があります。

発病者は主に子どもや老人に多く又体力が弱っている場合には発病しやすいとされています。この病

### すすめよう「小さな親切」を

町青少年協では明るい家庭づくり青少年の健全育成の面から実践運動として「小さな親切」運動をとりあげ、このほど全委員が会員となり、七月二十五日付で団体加入いたしました。

この運動の目的は「小さな親切」を、社会のムードとして盛り上げ「小さな親切」を社会の慣行としようというもので、会員は「小さな親切八カ条」を守るとともに一般から「小さな親切」実行者を本部に推せんし、実行章を贈呈して敬意を表し、運動推進に協力することになっています。

### 保健婦だより

気は力が媒介することがはつきりしておりことにコガタアカイエカが最も重要ですがアカイエカ、シナハマダラカ、ヤブカ類が関係あると思われま。

予防対策としてはまずカの発生源をなくすること、又力の駆除をすることが主眼となります。

次いで予防注射によってからだの中に免疫を作っておくことが大切です。最後に個人予防の面として従来より炎天下に帽子をかぶらないでいるということが誘因として意味があるとされており又、過労や不摂生が抵抗力を一般的にへらすものと思われま。

すものと思われま。

### すでに地元の千手小学校では昨

年十二月より先生方全員が加入し児童の「小さな親切」を推せんしています。去る三月第一回「小さな親切」運動全国大会には室岡教頭先生が県の加入小学校を代表して参加するなど、今後の成果が期待されます。

青少年協では委員の団体加入を機会に全町にこの運動を拡げ、明るい町づくりをすすめるようとしています。「小さな親切」実行者がありますら、実行者のなまえ、いつ、どこで、どんなことをしたかを町青少年協(社会係)までどしどしお寄せください。

すすめることは、私は少年時代から善行は人に知らさず、と考えてきたが、茅さん

### 愛の協力募金

青少年をすこやかに大きく、非行のない明るい社会をつくらうと、町民の皆さんに愛の協力をお願いしたところ、八月一日現在、総額七十九百九十九円となりました。

この浄財は県保護司連盟に送られ、一部は川西分区分区保護司会の活動資金として、青少年の非行防止活動、犯罪予防活動に活用されます。皆様のご協力に感謝いたします。ここに報告申し上げます。

△川西分区分区保護司会△

### 八月の健康相談日

桶地区 八月十九日

### ありがとう

毎日新聞社社長 上田常隆

### 中仙田小学校の教育キャンプ

(スポーツ少年団)

去る、七月二十五日、六日泊二日中仙田小学校スポーツ少年団(岡長山崎俊一)では教育キャンプを実施した。青少年の健全育成の一環として、全職員の指導のもとに大自然の中でテントを張り正しい計画と指導のもとに共同生活の楽しさを味わった。特に二十五日夜のキャンプファイヤーでは

神聖なふん囲気の中で儀式的な大からはじまりボンファイヤーで楽しいつどいを約二時間にわたりくりひろげた。

セレモニヤファイヤーは、仙田地区では珍しかったのか婦人会の役員をはじめ地区の人たちも多数見学に集まった。

(写真は炊飯をするスポーツ少年)



### 開眼愛のリレー

新潟県開眼対策事業の資金にするため、皆さんから暖かい愛のりレーによる募金をお願いしましたところ、たいへんご協力をいただきまして七万六千三百三十一円の浄財を納めることができました。

これにより県では早速目のみえない人の検診、手術(開眼)にとりくむことになろうと思いますがその事業の成功を期待し、皆さんの暖かい志に対し厚くお礼申し上げます。

△衛生係△

### かわにし俳壇

太田白南風選  
大倉 中條夢人  
嫁く心きめしこよいの天の川  
幼な子の絵日記朝顔日々つづく  
夏休校たたひるびるとせみしぐれ  
寺尾 白井すみえ  
あじさいのうつれる色に雨注ぐ  
もろこしの葉裏大きく吹かれをり  
仁田 T  
夕立の土のおいを残し去る  
発電所通り 小川越人  
眠い子を抱きて緑陰をそろ行く  
小白倉 江口凡石  
うす虹のかけり青田は森れんとす  
十日町病院 南雲文峯  
梅干の赤く干上る土用晴